物語文を読んでえらぼう

小5／物語を読んで、人物の気持ちや理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　けん玉を よんで、健の気持ちの変化を1つえらびましょう。

けん玉を 買って もらった 健は、大皿に 玉を のせる 技を 三日で 覚えた。けれど 同じ 技ばかり くり返す うちに、あくびが 出る ように なり、だんだん 箱から 出さなく なった。ある日、兄が だまって 玉を くるりと 回し、けん先に すとんと さして 見せた。健は 目を 丸くし、次の 朝から また 毎日 けん玉を にぎった。

1. 同じ技ばかりであきていたが、兄にはげまされてまたやる気になった。
2. 技がうまくできず落ちこんでいたが、新しい技を見てまた夢中になった。
3. 技がうまくできず落ちこんでいたが、兄にはげまされてまたやる気になった。
4. 同じ技ばかりであきていたが、新しい技を見てまた夢中になった。

2　道案内を よんで、時計を見て声を上げたときの真央の気持ちを1つえらびましょう。

近所の おばあさんに 駅への 道を たずねられた 真央は、駅まで いっしょに 歩いて 案内した。おばあさんは 何度も 頭を 下げ、真央に あめを 一つ くれた。家に 帰ると、まだ だれも 帰って いなかった。時計を 見た 真央は、「あっ」と 声を 上げた。楽しみに して いた テレビ番組が、ちょうど 終わった ところだった。

1. 見たかった番組を見のがしたと気づいて、がっかりした。
2. おばあさんの役に立てたことを思い出して、うれしくなった。
3. 帰りがおそくなったので、家の人にしかられると思った。
4. おばあさんにもらったあめを、落としたと気づいてあわてた。

3　いとこの赤ちゃんを よんで、おばさんに声をかけられたときの陸の気持ちを1つえらびましょう。

陸は、生まれて 一か月の いとこを はじめて だっこした。思ったより ずっと 軽くて、やわらかい。赤ちゃんが 小さく 声を もらすと、陸は「泣かせたら どうしよう」と 息を 止めて、指一本 動かせなく なった。おばさんが「かわろうか」と 言うと、陸は 声を 出さずに、何度も 小さく うなずいた。

1. 泣かせないかと気が張りつめているが、まだかわりたくない気持ち。
2. 泣かせないかと気が張りつめていて、早くかわってほしい気持ち。
3. かわいくてむねがいっぱいで、まだかわりたくない気持ち。
4. うでがつかれてきたので、早くかわってほしい気持ち。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小5／物語を読んで、人物の気持ちや理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：4

大皿の技は『三日で覚えた』のに、『同じ技ばかり』で『あくびが出る』ようになり、箱から出さなくなりました（あきた）。兄は『だまって』技を見せただけで、はげましの言葉はありません。

2　答え：1

『あっ』と声を上げたのは、楽しみにしていた番組が『ちょうど終わったところだった』からです。家にはまだだれもいないので、しかられる心配ではありません。

3　答え：2

赤ちゃんが声をもらすと『「泣かせたらどうしよう」と息を止めて、指一本動かせなく』なりました（気が張りつめている）。『かわろうか』に『何度も小さくうなずいた』ので、早くかわってほしいのです。『軽くて』とあるので、うでのつかれではありません。

読み取るコツ

気持ちの変化は、前と後の様子をくらべます。行動や体のようす（息・口もと・目）に注目します。